

水戸市立堀原小学校 不祥事防止に向けた取組について

学校教育は、児童、保護者及び地域の皆様の信用と信頼の下で成り立つものであり、教職員による不祥事は、その信用と信頼を失うことにつながることから、あってはならないことです。

そこで、本校では不祥事の防止に向けて職員のコンプライアンス意識の醸成を推進し、児童、保護者、地域の信用・信頼を高めるための方策について、下記のように取り組みます。

1 コンプライアンス推進委員会の設置

本校職員が一体となり不祥事防止を進めていく上で、中心となるコンプライアンス推進委員会を下記のとおり設置しています。

- ・委員 … 校長・教頭・教務・学校運営委員・教員代表
- ・内容 … コンプライアンス研修計画の立案
不祥事防止チェックリストの作成
その他不祥事防止に向けた取組策の検討

2 コンプライアンス研修の実施

本校では、推進委員会が作成した計画案を基に、毎月全職員を対象としたコンプライアンス研修を実施しています。研修は教職員の企画立案によるボトムアップ型を中心とし、講義、グループ討論、ロールプレイング等の手法を取り入れながら実施しています。これらの研修により、不祥事の防止策について自分事として考える機会としています。

【主な研修内容】

- ・子どもの権利の尊重について
- ・公務員としての服務規律の遵守について
- ・職場におけるハラスメントの防止
- ・情報の管理について
- ・交通規則の遵守について
- ・公務員として信頼される保護者・地域への対応について

3 コンプライアンス意識の定期的な確認

不祥事防止のためのチェックリストを作成し、研修の際に教職員が自分の行動について確認をします。これにより、自分自身の行動や考え方に問題がないかを客観的に見つめ直すことができ、コンプライアンス意識の向上につなげていきます。

4 教職員への指導・支援

管理職は、不祥事防止のため、教職員へ下記の指導や支援を行います。

- ・教職員のストレスや悩みが不祥事につながることを考慮し、教職員との個人面談を定期的に行い、コミュニケーションを取りながら、助言や相談等の支援を行います。
- ・チームで業務を行う体制を構築し、教職員がストレスを抱えない働き方改革を実施します。
- ・悩みを一人で抱え込まず、気軽に相談できる風通しのよい職場環境づくりに努めます。

堀原小学校の教職員一人一人が、倫理観をしっかりともつとともに、全教職員が一丸となって不祥事の防止に取り組んでまいります。